

平成 26 年度  
埼玉県スポーツリーダーバンク登録者研修会

**講演** 「2020 年。今、スポーツ界に求められるもの」  
～ 仁川アジア大会から見た、水泳競技の評価と展望 ～

【講師】 泉 正文 氏 (いずみ・まさふみ)

公益財団法人日本体育協会 常務理事・国民体育大会委員長  
公益財団法人日本オリンピック委員会 評議員  
公益財団法人日本水泳連盟 副会長兼専務理事



左の写真：第 69 回国民体育大会総合閉会式において、成績発表を行う泉氏

右の写真：第 17 回アジア競技大会（2014/仁川）にて、シェイク・アマード氏（中央・アジアオリンピック評議会会長）、鈴木大地氏（右・公益財団法人日本水泳連盟会長）とのスナップ写真（左が泉氏）

2020 東京オリンピック・パラリンピック競技大会成功へのカギは、レベルの高い競技運営と日本選手の活躍です。そこで、最近開催された仁川アジア大会での、水泳競技をはじめとした日本選手団の評価と展望。また、国民体育大会委員長の立場から、育成をどうしていくのか？ 国体とオリンピックをどう結び付けていくのか？ を皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

【経 歴】 1948 年 8 月 21 日 北海道生まれ  
1972 年、早稲田大学教育学部卒業後、安田生命保険相互会社に入社。  
1984 年、35 歳、大学同級生の誘いでスイミングスクールの経営・管理に  
転職、現在に至る。  
その間、約 29 年間にわたり日本水泳連盟及び日本体育協会の運営に携わり、  
ロンドンオリンピックを始めローマ・上海・バルセロナ等の世界水泳選手権大会  
の団長を務める。